

## メッセージアウトライン

日付	2014年8月3日
単元	基本的な教理・1
テーマ	靈感された聖書
タイトル	聖書について ―神さまのことば―
テキスト	IIテモテ3:15-17
参照箇所	IIペテロ1:21、ヨハネ20:31、ヤコブ1:21-22、ヘブル4:12、詩篇19:7、マタイ4:4
暗唱聖句	IIテモテ3:16

<b>導入</b>	物語でも、マンガでも、それを書いた人(作者)がいますね。「ドラえもん」の作者は誰だか知っていますか?では、聖書を書いた人は誰か知っていますか?
<b>I</b>	<b>聖書ってスゴイ!</b> A. 聖書はスゴイ時間をかけて書かれました B. 聖書は世界のベストセラーです C. 聖書は66巻の書物からできています
<b>II</b>	<b>聖書は神さまのことばです</b> A. 聖書は約40人の人々によって書かれました B. 神さまはその人々に聖霊の感動を与えて書かせました(IIペテロ1:21) C. 神さまのことばには間違いがありません
<b>III</b>	<b>聖書は、私たちへのメッセージです(15-17節)</b> A. 聖書は、人を救いに導くことができます(15節) B. 聖書は、教えと戒めと義の訓練に役立ちます(16節) C. 聖書は、私たちが神さまの働きのために整えてくれます(17節)
<b>結論</b>	<b>聖書は、神さまが書いてくださった、私たちへのメッセージです</b>
<b>適用</b>	1. 聖書は、神さまが書かれたみことばですから、間違いのない真理です。すなおに信頼して従いましょう、必ず祝福を受けます(詩篇1)。礼拝のメッセージは、100%集中して聞こう!みことばを聞いたら、お祈りで応答しよう。それを行なう人になろう! 2. いつでも、どこでも神さまのことばを思い出せるように、暗唱聖句にとりくもう! 悲しいとき、困ったとき、誘惑に負けそうなとき、おともだちにイエスさまのことを伝えたいとき、聖霊さまがみことばを思い出させてくださって、必ずあなたを助けてくださるのです。3. 毎日のデイポーションにチャレンジしよう!「こひつじ」のホームページにデイポーションノートがあります。ゴハンだって、いつまでもお母さんに食べさせてもらっていないよね。同じように心のゴハンも自分で食べられるようになろう。
<b>備考</b>	



## メッセージアウトライン

日付	2014年8月10日
単元	基本的な教理・1
テーマ	神の無限性
タイトル	神について ―無限大の神さま―
テキスト	エレミヤ23:24、イザヤ44:6、マタ10:29-30、ヘブル4:13、エレミヤ32:17
参照箇所	創世記17:1、詩篇90:1-2、139:7-11、箴言5:21、エレミヤ10:3-5、マタイ18:20、19:26、28:19-20、使徒1:8、17:24-28、ユダ25、黙示録1:8、21:6、22:13
暗唱聖句	エレミヤ32:17

<b>導入</b>	みなさんは、永遠に生きることができますか？この世界のすべてのものは、どんなものでも限界をもっています。しかし今日は、全ての限界を超えて、無限のパワーをもっているお方を紹介しましょう。
<b>I</b>	<p><b>神さまは、いつでも、どこにでもおられます</b></p> <p>A. 神さまのいない場所はありません(エレミヤ23:24他)</p> <p>B. 神さまのいないときはありません(イザヤ44:6他)</p> <p>C.</p>
<b>II</b>	<p><b>神さまは何もかもご存じです</b></p> <p>A. 神さまには、知らないことはありません(ヘブル4:13他)</p> <p>B. 神さまは全ての人(60億人！)の髪の毛さえも数えられています</p> <p>C. 神さまには何も隠せません</p>
<b>III</b>	<p><b>神さまは何でもできます</b></p> <p>A. 神さまはご自身を全能の神であるとされました</p> <p>B. 神さまは天地を創造し奇跡を行なわれました</p> <p>C. 神さまにはできないことはありません(エレミヤ32:17他)</p>
<b>結論</b>	<b>神さまは無限大です</b>
<b>適用</b>	偉大な神さまをほめたたえましょう。偉大な神さまを信頼、恐れずに何でもチャレンジしよう！1. 神さまは、いつでも、どこに行っても、私たちひとりひとりの内にいてくださるのです。2. 神さまは、私たちの人生の最高の道、最善の方法をご存じです。ですから、私たちは、ただ神さまに信頼してお祈りし、おゆだねしよう。3. 神さまは、何でもできます。私たちの生活・人格・人生を変えることができます。自分の性質で、変えて欲しいところはどこですか？神さまにしか変えられないことを、大胆に祈って、変えてもらおう！
<b>備考</b>	



## メッセージアウトライン

日付	2014年8月17日
単元	基本的な教理・1
テーマ	神の愛と義
タイトル	神について ―愛と義の神さま―
テキスト	ローマ5:6-8、エレミヤ9:24、詩篇98:9
参照箇所	詩篇73:17-27、ヨハネ15:13、ヨハネ4:8,4:10、コリント13:4-8
暗唱聖句	ローマ5:6-8 or エレミヤ9:24 or 詩篇98:9

<b>導入</b>	今日も、神さまのご性質について、お話します。神さまの愛とは、どんな愛でしょう？恋愛ドラマの愛と同じでしょうか？神さまの義とは、何でしょうか？
<b>I</b>	<b>神さまは愛のお方です(ローマ5:6-8)</b> A. 神さまの愛は、人間の愛とは違います B. 神さまの愛は、私たちのために、値なしに注がれる愛です C. 神さまの愛は、神さまの方から進んで、ご自身を犠牲にしてください愛です
<b>II</b>	<b>神さまは義なるお方です(エレミヤ9:24、詩篇98:9)</b> A. 神さまは公義と正義を行なわれます B. 神さまは悪を行なうことはありません C. 神さまは私たちにも義であるように求めておられます
<b>III</b>	<b>神さまは私たちに裁かれるお方です(詩篇98:9)</b> A. 神さまはえこひいきしません B. 神さまの裁きには間違いがありません C. 神さまは終わりの日に私たちに裁かれます
<b>結論</b>	<b>神さまは、愛であり、義なるお方です</b>
<b>適用</b>	私があなた方を愛したように、あなた方も互いに愛し合いなさいとあります。神さまの愛がどんな愛か分かったら、そのように家族やお友だちを愛せる人になりましょう。どこの国の人も、こどももお年寄りも、やさしい人もイジメっこも、みんな神さまに愛されています。どんな相手にも、自分から進んで犠牲を払う、究極の神の愛をあらわせる人をめざそう！神さまが最後の審判で正しく裁いてくださることを喜ぼう！私たちはイエスさまの十字架によって罪が赦されているのです。だからこの世での不公平に文句を言ったり、くじけたりしないで大丈夫です。ただ神さまを愛して生きていれば、間違いなく、天国に行けるのです。喜んで、神さまを愛していこう！
<b>備考</b>	



## メッセージアウトライン

日付	2014年8月24日
単元	基本的な教理・1
テーマ	三位一体
タイトル	神について ―三位一体の神さま―
テキスト	申命記6:4他
参照箇所	イザヤ44:6-17、45:5・6、マタイ3:16-17、16:16、ヨハネ6:27、20:28、使徒5:3・4、1コリント3:16、8:4
暗唱聖句	申命記6:4 or 詩篇145:3 or IIコリント13:13

**導入** 今日、みんなといっしょに聖書を開いて、神さまのことを楽しく学びましょう！とっても不思議なことが発見できるよ！

### I 神さまはただお一人です

- A. 神さまは天と地を創造されたお方です(創世記1:1)
- B. 神さまは人間がつくった神さまではなく、人間を造ったお方です
- C. この神さま以外に神さまはいません



### II イエスさまは神さまです

- A. トマスはイエスさまを「わたしの神」と言いました(ヨハネ20:28)
- B. ペテロはイエスさまを「神の子キリストです」と言いました(マタイ16:15,16)
- C. カエルの子はカエル、神さまの子は神さまです



### III 聖霊は神さまです

- A. 聖霊を欺くことは神様を欺くことと同じです
- B. わたしたちの体は神の神殿(家)であり、聖霊の神殿とも書かれています(1コリント3:16, 6:19)
- C.



### 結論 父・子・聖霊なる神さまは、三位一体の神さまです

#### 適用

私たちの理解をはるかに超えた、神さまの偉大さをほめたたえましょう！三位一体の真理は、私たちには「なんとなく」しか理解できないかもしれません。神さまは、それだけ大きくて、私たちよりもはるかにすぐれているということです。ダビデ(詩篇145:3)も、ヨブ(ヨブ5:9)も、パウロ(ローマ11:33-4)も、はかり知れない神さまのすばらしさをほめたたえています(彼らは人生において死ぬほどの苦しみをうけた人たちです)。私たちの人生には、人間では理解できない苦しみがたくさん起こります。「どうして私がこんなに苦しまなければいけないの！」と叫びたくなることがあるでしょう(病気・ケガ・悪口・いじめなど)。そんなときも、想像をはるかに超えた神さまを賛美しましょう。私たちには理解できないけれど、「神さまがご存知だから大丈夫」と信仰によって、神さまを信頼しよう。



#### 備考